

社会福祉法人 五倫会
障害福祉サービス事業グループ

【姫路暁乃里／太陽の郷／チャレンジ／ふらっと／オリオン】

平成29年度 事業報告

平成29年度

社会福祉法人五倫会 事業報告

全国の人口は、平成17年に戦後初めて減少したのち、平成18年から平成22年までほぼ横ばいで推移し、平成23年以降、本格的な減少局面に入った。障害者（児童を含む）の総数が936万6千人で、5年前と比べ19%増えた。内訳は、身体障害者436万人、知的障害者108万2千人、精神障害者392万4千人となっている。その中で、身体障害者における施設入所者の割合1.9%、精神障害における入院患者の割合8.1%、知的障害者における施設入所の割合は16.1%となっており、特に知的障害者の割合が高い。在宅の知的障害者96.2万人の年齢階層別の内訳をみると、18歳未満21.4万人（1.4倍）、18歳以上65歳未満58.0万人（約1.8倍）、65歳以上14.9万人（約2.6倍）となっている。知的障害者の推移をみると、平成23年と比較して約34万人増加している。知的障害は発達期に現れるものであり、発達期以降に新たに知的障害が生じるものではないことから、身体障害者のように人口の高齢化の影響を大きく受けることはない。以前に比べ、知的障害に対する認知度が高くなり、療育手帳取得者の増加が要因の一つであると考えられる。

姫路市においては、平成23年から、出生数が死亡数を下回る人口の自然減が続いており、今後、本格的な人口減少が予想されるが、障害者手帳を所持している人の数は毎年増加しており、療育手帳の所持者は、平成18年と比べ、約1.7倍の4,465人（平成29年4月1日現在）となっている。

こうした中、当法人は、4月に的形町仮屋にふらっと的形（グループホーム）、7月には的形駅前に、お惣菜の店ごりんやをオープンし、様々な福祉ニーズを充足することにより、地域社会に少しではあるが、貢献することができた。

人事面では、職員の処遇改善を行っているほか、資質向上に向け、介護福祉士等資格取得に向けた研修助成の拡充や、人材確保に向けての手当等の拡充を図った。職員数は、現在65名となっており、人材確保については、公募はもとより実習生や個人的勧誘等をはじめ、様々な取り組みに努めてきた。しかしながらまだ充分とは言えない状態であるため、平成30年度は、最大の課題として職員一丸となつての人材確保が急務となっている。

職員の資の向上として、職員一同、各職種・各組織の多様な研修に参加した。

福祉事業を取り巻く情勢は日々変化しており、ここからは障害福祉にとって厳しい状況となると思われるが、顧客満足度のアップを図ることが施設運営の基本であることを確認し、今後とも、経費の削減を図るなかで、職員の待遇改善、優秀な人材の確保、育成に努めるとともに、利用者ニーズに適切に対応し、地域の福祉向上に努めたい。

平成 29 年度

指定障害者支援施設 姫路暁乃里

生活介護・施設入所支援

事業報告

利用者の重度・高齢化が進んでいる事には変わりはなく、特に食事面においては今まで大丈夫だった大きさでは喉につかえるケースが出てきたため、食の見直し・形態を変更して食事提供を行うようにした。その他活動や行事等については事業計画に沿って大きな変わりはなく取り組むことができたが、心身の状況変化により介護度が増加、加齢や疾病にともない転倒のリスクが高まっている利用者もいるので、これまで以上に安全面・健康面への配慮の徹底と介護スキルアップをしていく必要がある。このような現状を考え、業務の見直しも検討してきたが十分な改善はできなかった。業務内容改善は今後の課題として再検討をしていく。

事務関係・施設設備管理業務報告

	保健衛生	事務関係
定例	給食担当職員検便（月 1 回） 体重測定（利用者・月 1 回） 血圧測定（利用者・随時） 健康診断（職員、利用者・年 2 回） エアコン、網戸清掃（年 3 回） 窓、換気扇、ベランダ、乾燥機清掃（毎月第 4 土曜日） 床清掃、タンス整理（週 1 回）	介護給付費（施設入所支援、生活介護、短期入所）請求 訓練給付費（共同生活援助事業）請求 地域生活支援給付費（日中一時支援） 計画相談給付費 障害児相談支援給付費 本部・施設会計試算表 預金・小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書提出 社会福祉施設職員退職共済 掛金納付対象職員届提出 利用者負担金請求 振替 障害者年金振込確認（偶数月） 利用者預かり金確認報告 介護給付費等支給申請書提出 市民税 県民税申請書提出 利用者小遣い 利用者預かり金確認報告（年 4 回）
消防用設備点検	総合点検 機器点検	関西ホーチキエンジニアリング(株)
フリーロックシステム	保守点検	日本電子工業(株)
昇降機	定期点検	(株)日立ビルシステム
自家用電気設備点検	定期点検	日本テクノ (株)

貯水槽洗浄消毒	定期	(株) 姫路洗管
全館洗管作業	定期	
浄化槽	保守点検 毎月2回 汚泥引抜	(株) アクアプラス
水質検査	年一回	(一社) 兵庫県水質保全センター
害虫駆除	ゴキブリ駆除 (厨房内) 定期点検 (厨房内) 毎月月末に実施	エース消毒 (株)
利用者大掃除	12月	利用者、職員

平成 29 年度行事等実施報告

利用者の希望を十分に取り入れながら、多くの行事を実施した。参加したときには記録管理システムに様子等を記録することで、個々の状況を把握できるようにした。

	内容	日時	
定例	アルミ缶回収 まほろばパン購入 体操教室 太鼓教室 音楽療法	毎週木曜日 午前 毎週月曜日 午後 第2・3・4火曜日 第2金曜日 第4土曜日 第1・第3金曜日	
期日	行事内容	場所	担当者
4月 5日	観桜会	姫路動物園	橋本、児島
10日	綿畑作業	夢前町小畑地区	児島
15日	誕生日外出	大津イオン	藤井、苗倉
18日	希望外出	ヘアサロンデューポイント	川添
23日	希望外出	ラウンドワン	大澤
30日	希望外出	花北ホール	児島
5月 3日	誕生日外出	イオン三木	西村、上之園
5日	希望外出	ヨーデルの森	橋本、黒田
11日	希望外出	姫路リバーシティー	大澤
11日	綿畑作業	夢前町小畑地区	児島
20日	希望外出	坊勢とれとれ市場	西村、川添
26日	ばんたん親善運動会	加古川運動陸上競技場	橋本、小南、灘
7月 12日	一泊旅行 (13名)	京都太秦映画村、京都鉄道博物館	森本、児島
8月 3日	希望外出	イオンタウン高砂	西村
4日	綿畑作業	夢前町小畑地区	児島
6日	希望外出	姫路市民会館	森本
12日	誕生日外出	お好み焼き道場 まつや	大澤、松尾
25日	全体外出	そうめんの里	橋本、森本
10月 18日	希望外出	姫路市文化センター	西村、川添
11月 1日	希望外出	ヘアサロンデューポイント	川添

8日	日帰り旅行	フルーツフラワーパーク	上之園、藤井
11日	ジョイフルスポーツフェア	みなとドーム	小南、黒田
30日	ばんたん・ゆうあい文化祭	姫路市文化センター	橋本
12月26日	綿畑作業	夢前町小畑地区	児島
1月23日	誕生日外出	須磨海浜水族館	西村
24日	希望外出	サンピア夢前	橋本、濱本
25日	希望外出	サンキューカット	西村
2月3日	節分	姫路暁乃里	橋本
5日	成人祝い	姫路暁乃里	橋本
5日	綿畑作業	夢前町小畑地区	木津
19日	希望外出	高砂市ユアアイ帆つとセンター	橋本
3月20日	誕生日外出	神戸どうぶつ王国	鈴木、児島

平成29年度施設外職員研修

質の高いサービスを提供していく必要性が高いことから、職員研修の充実に努め、より専門的な知識・技術・人権意識の向上に向けて施設内・外研修に積極的に参加し、活力ある職場づくりに努めた。

期日	研修名	場所	参加者
5月31日	チーム・マネジメントリーダー研修1日目	兵庫県社会福祉研究所	西村
6月20日	チーム・マネジメントリーダー研修2日目	兵庫県社会福祉研究所	西村
7月7日	平成29年度播淡地区第1回職員研修会	市川町文化センター会議室	小南
12日	平成29年度相談支援従事者現任研修	明石市民会館中ホール	綿野
19日	平成29年度障害者虐待対応向上力研修	兵庫県立姫路労働会館多目的ホール	森本、西村
8月30日	第31回播淡地区施設長・職員合同研修会	姫路商工会議所	森本、大澤
9月14日～15日	サービス管理責任者研修（合同研修）	明石市民会館大ホール	上之園
27日～29日	第55回全国知的障害福祉関係職員研究大会	名古屋国際会議場	森本
30日	平成29年度兵庫県強度行動障害支援者養成研修（基礎）	総合リハビリテーションセンター	川添、西村 松尾
10月1日	平成29年度兵庫県強度行動障害支援者養成研修（基礎）	総合リハビリテーションセンター	川添、西村 松尾
13日	サービス管理責任者等研修	神戸文化ホール	上之園
21日～22日	兵庫県強度行動障害支援者養成研修（基礎）	総合リハビリテーションセンター	小南、濱本 黒田
26日	第61回兵庫県知的障害者福祉大会	たつの市総合文化会館	藤井

27日	兵庫県知的障害者協会権利擁護委員会 虐待未然防止研修	兵庫県福祉センター	上之園、森本、 児島、藤井
11月 1日～2日	兵庫県知的障害者施設協会スタッフ委 員会研修会	アステック神戸	森本、大澤
10日	平成29年度播淡地区第2回職員研修会	神戸医療福祉大学	児島
12月 12日～13日	平成29年度日中活動支援部会全国大会	TOC有明コンベンション ホール	藤井
16日	本人主体の支援とは 意思決定支援の 落とし穴	大阪府教育会館	橋本
18日～19日	平成29年度兵庫県強度行動障害支援者 養成研修（実践）	総合リハビリテーションセ ンター	松尾、小南、西 村、川添
1月 18日～19日	平成29年度サービス管理責任者等研修 （知的・精神）	総合リハビリテーションセ ンター	上之園
25日	姫路市栄養管理研修会	姫路市防災センター	山田
29日～30日	第6回障害者支援施設部会全国大会< 四国地区高知大会>	高知県立県民文化ホール	森本、灘
2月 5日	平成29年度障害者虐待対応力向上研修 （C研修）	兵庫県立姫路労働会館	森本
3月 5日	病院・福祉施設職員のための防火セミナ ー	姫路市防災センター	濱本
19日	平成29年度障害者虐待対応力向上研修 （B研修）	兵庫県立姫路労働会館	西村

平成29年度 施設内職員研修報告

期日	内容	参加者
5月18日	新人育成について、生活介護新規利用者受け入れについて	職員
6月15日	重度障害者支援加算対象者追加について	職員
7月24日	避難訓練（夜間想定）、消火訓練	職員・利用者
9月9日	権利擁護（虐待）について	職員
10月17日	衛生管理について	職員
11月9日	ばんたんゆうあい文化祭、コンサートについて	職員・利用者
12月8日	権利擁護（人権）について、人材育成について	職員
2月13日	強度行動障害、意思決定支援、日中活動部会研修について	職員
3月27日	避難訓練（日中想定）、消火訓練	職員・利用者

平成 29 年度 実習生受入報告

次の世代を担う介護・福祉の人材を育成するため、福祉専門職を目指している学生の皆さんに専門職に求められる姿勢、態度、援助技術を身につける実地教育の場を提供した。障害福祉をより理解できる実習となるよう各学校との連携を図ることで将来より良い人材確保につながるよう、今後も継続して実習生の受け入れを行う。

学校名	期間	人数
ハーベスト医療福祉専門学校 リトミック保育学科	5月22日～6月3日 (10日間)	4
関西国際大学	8月1日～8月11日 (10日間)	1
姫路日ノ本短期大学	2月26日～3月9日	2
	3月14日～3月28日 (10日間)	2
合計		9

平成 29 年度 資格取得者

資格取得	人数(総取得者数)
社会福祉士	(1)
精神保健福祉士	(1)
介護福祉士	(6)
保育士	(1)
社会福祉主事	(2)
強度行動障害支援者養成研修(基礎)	4(9)
強度行動障害支援者養成研修(実践)	3(7)
知的障害援助専門員	(2)
喀痰吸引等研修終了	(2)

姫路暁乃里(施設入所・生活介護)日課

利用者の重度化・高齢化に伴い、利用者のニーズも複雑・多様化している。基本的生活習慣の確立を支援するとともに、精神的自立や生活意欲の向上、健康の維持増進につながるような活動を行った。

時間	平日	休日
6:30	起床、整容	起床、整容
7:45	朝食準備	朝食準備
8:00 ～	朝食 歯磨き 洗濯	朝食 歯磨き 洗濯
9:15	清掃 朝礼	清掃 朝礼
9:30	朝礼	朝礼
10:00 ～	作業 活動 シーツ交換 居室整理(火曜日)	余暇 居室整理 衛生チェック

11:30	アルミ缶回収（木曜日）	
12:00	昼食 歯磨き	昼食 歯磨き
13:30 ～	バイタル測定 まほろばパン（月曜日） 体操教室（火曜日） 音楽療法（第1・第3金曜日） 太鼓教室（第2金曜日） 女性利用者入浴 男性利用者入浴	バイタル測定 余暇 太鼓教室（第4土曜日） 女性利用者入浴 男性利用者入浴
16:00	引継ぎ 余暇	引継ぎ 余暇
18:00	夕食 歯磨き	夕食 歯磨き
20:00 ～ 22:00	就寝準備 自由時間 消灯 2時間おきに巡室	就寝準備 自由時間 消灯 2時間おきに巡室

入所利用者年齢別表

年齢 (歳)	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	合計 (人)
男性	1	11	2	1	1	1	17
女性	2	3	3	3	1	1	13
合計	3	14	5	4	2	2	30
	男性			女性			
最小年齢	25歳7ヶ月			26歳0ヶ月			
最高年齢	71歳2ヶ月			70歳3ヶ月			
平均年齢	41歳3ヶ月			46歳4ヶ月			
男女平均年齢	43歳5ヶ月						

利用者支援区分

利用者程度区分	3	4	5	6	合計(人)
人数	1	11	15	14	41

※月平均利用定員 35人

医療機関受診状況

誤嚥性肺炎で入退院を繰り返すことが多くあり、看護師と支援員が連携を取りながら、利用者の状態を確認、早期に対応することに努めた。高齢期を迎えるまでの日々の暮らし方について検討し、健康を維持するための生活について考える必要がある。

[通院状況]

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (人)
内科	14	12	8	15	7	5	7	17	5	27	10	7	134
外科	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
整形外科	3	4	1	5	4	5	3	18	1	12	3	0	59
形成外科	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
耳鼻科	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
脳外科	1	2	0	0	2	1	1	5	2	0	1	1	16
泌尿器科	2	3	2	1	4	2	2	0	1	1	1	1	20
皮膚科	4	6	13	6	10	4	4	0	2	5	3	1	58
歯科	7	8	11	13	6	4	8	7	1	9	3	6	83
婦人科	1	1	1	1	1	0	0	0	2	0	7	1	15
高脳室	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	1	6
精神科	20	11	18	17	17	17	16	16	11	14	11	15	183
眼科	1	3	0	0	0	2	3	0	2	0	2	0	13
呼吸器科	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	5
神経内科	2	1	1	2	1	1	2	1	2	1	2	2	18
合計	57	54	58	61	52	41	47	66	30	71	44	37	618

[入院状況]

病院名	人数 (病名)	期間
石川病院	1 (誤嚥性肺炎)	7月10日～7月22日
石川病院	1 (腸閉塞)	7月31日～8月14日
石川病院	1 (誤嚥性肺炎)	8月17日～8月28日
魚橋病院	1 (てんかん)	10月10日～10月12日
石川病院	1 (一過性脳虚血発作の疑い)	12月13日～12月19日
姫路第一病院	1 (誤嚥性肺炎)	平成30年1月20日～3月31日

●インフルエンザ罹患患者への対応について

今年度においては、1月に11名が罹患した。感染症対策マニュアルに沿って対応をしたが蔓延してしまい、発生から3週間後に終息することができた。来年度以降も対策や予防を徹底する。

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
中村整形外科 (嘱託医)	整形外科	高砂市北浜町西浜 282 - 4	079-254-5533
姫路第一病院	内科・外科・整形外科・ 脳神経外科・リハビリ	姫路市御国野国分寺 143	079-252-0581

高砂西部病院	内科・消化器内科・循環器内科・血液内科・外科・血管外科・小児科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科・リハビリ	高砂市中筋1丁目10番41号	079-447-0100
--------	--	----------------	--------------

利用医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
石川病院	内科・外科・整形外科・泌尿器科・脳神経外科	姫路市別所町別所784番地	079-252-5235
寺田内科呼吸器科医院	内科・呼吸器科	姫路市城東町五軒屋3-6	079-285-0111
土井医院	内科	姫路市の形町の形1761-20	079-254-0732
播磨大塩病院	精神科	姫路市大塩町1096	079-254-0321
山本歯科	歯科	姫路市大塩町宮前28	079-254-6966
姫路聖マリア病院	内科・呼吸器科・外科・小児外科・小児科・外科・整形外科・産婦人科	姫路市仁豊野650	079-265-5111
魚橋病院	内科・精神科・神経内科	相生市若狭野町若狭235-26	0791-28-1395
赤松眼科	眼科	姫路市御国野町国分寺827-3	079-253-3435
中野診療所	皮膚科	白浜町甲2138	079-246-0501
姫路中央病院附属クリニック	脳神経外科、胃腸外科、神経内科、内科、整形外科、皮膚科	姫路市飾磨区三宅2丁目36	079-235-5454
兵庫県立姫路循環器病センター	循環器内科、高齢者脳機能治療室、神経内科、脳神経外科	姫路市西庄甲520	079-293-3131
山田脳神経外科医院	脳神経外科、リハビリテーション科	姫路市東辻井4丁目10-16	079-293-7216

事故報告・ヒヤリハット

誤薬に関して投薬時にダブルチェックを行うルールを導入して改善を行い、誤薬が0件となった。「できることは自分で」という考えの中で支援をしていたが、実際のADL状態との違いで転倒につながってしまったケースが多かった。利用者の言動を十分に把握できておらず事故・受傷となったケースが目立った。安全と思われている支援の中にも危険がある事を今一度認識する必要がある。

事故内容	件数	ヒヤリ内容	件数
(自らによる) 怪我・転倒	6	(自らによる) 怪我・転倒	1
(他者による) 怪我・転倒	24	(他者による) 怪我・転倒	1
誤嚥	0	誤嚥	0
誤薬	0	薬関係	2

その他（発作含む）	6	その他	3
合計	36	合計	7

作業種目・内容

作業種目	作業内容
銅線作業	「株式会社三共スチール」様の請負作業で電気線の切れ端を、被覆と銅線に分ける作業を行った。電線の切れ端は機械を使い、ビニールの被覆部分と銅線を分けた。機械を使う作業は怪我のないよう細心の注意を払い行った。分別後の銅線は再度回収され、新たな製品となり生まれ変わる。銅線作業は今年度で終了となった。
空き缶作業	毎週木曜日、地域の方々のご協力のもと回収した。道中で出会う地域の方との挨拶、地域交流に繋がっている。集めた缶は潰してリサイクル業者に納品した。（段ボール、新聞の回収も行っている）
綿作業	「綿屋」様の請負作業で、姫路木綿の収穫から綿と種に分ける作業を行った。仕分けした物は藍染し雑貨品などとして販売されている。 綿の畑での除草作業等にも参加した。
リサイクル品分別作業	「(有)ハタリサイクル」様の請負作業で、アースレッド・モンダミン等の分別作業を細かく工程を分け、作業を通じて持続力・集中力・責任感を高め達成感や自信を引き出すことを目的とした。分別した商品はリサイクル品として再度使用される。

作業報告

単位：円

	ハタリサイクル	三共スチール	綿	安田産業	工賃支払
	分別作業	アルミ、スチール、雑缶	選別、畑作業	リサイクル	
4月	9,930	20,000	5,833	8,190	11,960
5月	0	20,000	5,833	6,870	7,520
6月	7,500	26,600	5,833	0	9,880
7月	0	45,200	5,834	4,910	6,270
8月	0	20,000	5,834	5,360	4,400
9月	9,675	20,000	5,833	6,280	7,600
10月	0	20,000	5,833	5,380	4,800
11月	7,380	20,000	5,834	4,880	3,340
12月	0	20,000	5,834	7,500	2,680
1月	4,170	20,000	5,833	3,400	5,570
2月	13,425	20,000	5,834	4,780	5,330
3月	5,535	20,000	5,832	5,500	5,730

合計	57,615	268,800	70,000	63,050	75,080
----	--------	---------	--------	--------	--------

平成 29 年度 余暇活動報告

「地域とともに」「地域で生活する」という目標のもと、施設サービスの向上と利用者一人ひとりの自己選択・自己決定・自己表現を可能な限り保障する施設運営に取り組むために余暇活動支援を実施した。生活・日中活動支援を進めていく中で、余暇活動の充実の一環として行い、それを利用者が楽しみ、また生活の張りとなるような機会の提供を行った。

体操教室

【目的】

緊張を緩め、正しい姿勢の保持を身に付けることにより身体意識を高める。基礎的な運動能力を養うとともに社会性豊かに心身の調和的な発達と人間形成の基礎作りを目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
株式会社エヌ・エス・アイ	毎月第 2・3・4 火曜日	14 時～15 時	利用者・職員

【内容】

誰でもできて、無理のない、バランスがよく動きやすい体になり、歩きやすくなる等利用者の健康維持・元気に明るく楽しむ事を心がけ行った。

太鼓教室

【目的】

太鼓の音、心と体を解き放ち、表現する喜びと楽しさを感じてもらう。また自立心の向上、責任感・協調性を養うことを目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
民謡集団 鯨	毎月第 2 金曜日、第 4 土曜日	14 時半～15 時半	利用者

【内容】

「民謡集団 鯨」様の指導のもと、毎回十数名が楽しく活動を行った。楽しい雰囲気の中活動を行う事ができた。

音楽療法

【目的】

心身のリラックス、他人とのコミュニケーションや関わり方を学ぶ、表現力を養うことで自分の意思や感情を示せるようになる。音楽を通して、「はじまり」と「終わり」を学ぶことで法則性を身につけることができる等の効果が期待できる。

講師	教室日	時間	参加者
兵庫県認定音楽療法士会 増井まり子先生 住野由佳子先生	毎月第 1・3 金曜日	15 時～16 時	利用者

【内容】

カスタネットやタンバリンなどの簡単な楽器を使用して、それぞれ自分にあった音楽表現、個々の能力にあった楽しみ方が出来た。

姫路暁乃里【日中一時支援・短期入所】

事業報告

姫路暁乃里日中一時支援・短期入所では日中活動の場を提供、一時的な介護や見守り等の支援を行うとともに、それぞれの有する能力・特性に応じ楽しく豊かな生活の場を提供した。また家族の想いを受け止め支援活動を行った。

【活動内容】

「将来的に入所させたい」という依頼が増加している。利用希望者が多く全ての希望者の期待には応じられない状況であった。関係機関からの依頼で長期間利用している人がいる。

【日中一時支援利用者数】

月	日中一時支援			短期入所		
	男性	女性	合計（人）	男性	女性	合計（人）
4月	65	10	75	111	17	128
5月	67	12	79	116	17	133
6月	56	11	67	108	12	120
7月	74	17	91	99	20	119
8月	100	10	110	103	17	120
9月	71	10	81	96	17	113
10月	65	11	76	79	23	102
11月	75	8	83	89	23	112
12月	63	12	75	103	11	114
1月	31	3	34	75	5	80
2月	60	8	68	97	20	117
3月	68	13	81	119	26	145
合計	795	125	920	1,195	208	1,403

【日中一時支援市町村別利用人数】

姫路市	高砂市	加古川市	播磨町	明石市	合計（人）
744	112	50	14	0	920

【短期入所市町村別利用人数】

姫路市	高砂市	加古川市	播磨町	明石市	豊岡市	神河町	稲美町	合計（人）
786	210	48	15	0	2	327	15	1,403

苦情の集計件数

受け付けた苦情を見ると「処遇に関する事項」が1件。利用者・家族に対しての接遇並びに業務への基本姿勢などが問題となり発生しているケースであった。苦情から見えてきた課題を踏まえ、より良いサービスに繋げていけるようにする。

【苦情種別・申出人の集計】

利用者		家族		代理人		職員		その他		計	
苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0

【苦情種別・苦情内容及び解決状況】

苦情・相談等の内容	件数								
	受付件数	苦情解決の経緯						苦情	その他
		相談助言	紹介伝達	話し合い	状況改善	解決	継続中		
① 処遇内容に関する事項	1	0	0	0	0	1	0	1	0
② 事故・怪我などに関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③個人の嗜好・選択に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④財産管理、遺産、遺言に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤成年後見制度に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥施策、制度、法律に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦連絡対応に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	0	0	0	0	1	0	1	0

姫路暁乃里栄養課（日清医療食品）

事業報告

食事は日々の健康の基盤となり、健康を支える土台となる。毎日3食きちんと食事を摂ることは生活リズムを整え、心を豊かにする。利用者のQOL「生活の質」の向上と、2択、3択メニューと選択肢を拡大させた献立を取り入れ自己選択・自己決定を尊重することにより、食事を通じ「毎日楽しい・美味しい」を目指した食事サービスが出来るよう努めた。また、利用者の個々の食事摂取状態を考慮した食事の展開、介護食の提供、自助具などの使用、調理の工夫など個々対応の質の高いサービスの確立を目指し、食生活が利用者にとって豊かなものになるよう努めた。



(1) 利用者の選択肢を拡げるため、複数献立を実施した。

選択メニュー（毎日の昼食で実施）複数献立2～3種類の中から選んでもらった。

例①



例②



(2) 3択メニュー（月2回実施）



(3) バイキング食

通常の実験メニューの種類より数多くの料理の中から好きなものを選んでもらった。利用者が好きなものを好きなだけ取り分けて頂くバイキング形式で実施した。





(4) 行事食

四季折々の旬の食材を用い、利用者が季節を感じられるような食事を演出した。



4月	イベント	11月	イベント
5月	子どもの日	12月	コンサート
6月	イベント		クリスマス
7月	七夕	1月	お正月
8月	イベント	2月	節分
9月	イベント	3月	ひな祭り
10月	イベント		

平成 29 年度

障害福祉サービス事業所 太陽の郷

事業報告

障がいのある方が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう支援するため、事業所通所により介護サービスや訓練、創作活動、生産活動等を行い、心のリフレッシュを図るとともに自らの精神的パワーを向上できるための支援を実施した。

開所時間

8:00 ～ 17:00

サービス提供時間

9:00 ～ 15:30

事務関係・施設設備管理業務報告

	保健衛生	事務関係
定例	嘱託医往診（利用者・月1回） 体重測定（利用者・月1回） 血圧測定（利用者・月1回） 健康診断（職員、利用者・年2回）	介護給付費（生活介護、就労継続支援B型）請求 本部・施設会計試算表 小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書提出 社会福祉施設職員退職共済 掛金納付対象職員届提出 利用者負担金請求 振替 介護給付費等支給申請書提出 市民税 県民税申請書提出
消防用設備点検	総合点検 8/30 機器点検 2/9	安立防災株式会社
昇降機	定期点検 5/15, 8/6, 2/22	東芝エレベータ株式会社
浄化槽	4/7, 7/20, 8/31, 10/24, 1/10	(株) アクアプラス
水質検査	2/8	(一社) 兵庫県水質保全センター
食堂衛生管理	4/7, 5/10, 6/6, 7/3, 8/2, 9/6, 10/4, 11/1, 12/4, 1/9, 2/5, 3/7	衛生管理株式会社

行事等実施報告

利用者の希望を十分取り入れ、多くの行事を実施した。外出するだけでなく様々な場面においてもより良い人間関係の育成、マナー、挨拶や身だしなみを身につけてもらえるよう支援を行った。

	内容	日時	
定例	音楽クラブA 音楽クラブB 太鼓クラブ 絵画クラブ ドライブクラブ ウォーキングクラブ	第1金曜日 第3金曜日 第3金曜日 月2回 月2～3回 月2～3回	
期日	行事内容	場所	担当者
4月12日	体を動かそう	ルネス花北体育館	鈴木、杉原、高田、内田
5月16日	体を動かそう	ルネス花北体育館	白井、鈴木、垣内、杉原、清水、高田
5月26日	ばんたん親善運動会	加古川運動公園陸上競技場	鈴木、垣内、杉原、清水、高田、内田
6月9日	誕生者外出	姫路市立水族館 ヤマサ蒲鉾株式会社	垣内
7月14日	体を動かそう	ルネス花北体育館	鈴木、清水、高田、内田、垣内
7月26日	わくわく外出	サンピア夢前（プール）	鈴木、杉原、白井
7月29日	そうめん流し（全員）	太陽の郷	職員12名
8月17日	わくわく外出	アースシネマズ姫路（映画）	垣内
8月28日	誕生者外出	自家製ハンバーグの店ログログ ごりんや	鈴木、高田
9月4日	体を動かそう	ルネス花北体育館	鈴木、清水、高田、内田、垣内
9月14日	わくわく外出	戸倉峠（そうめん流し）	鈴木、清水
10月17日	わくわく外出	神戸動物王国	鈴木、清水
10月31日	ハロウィンパーティー	太陽の郷	鈴木、垣内、清水、内田
11月11日	ジョイフルスポーツフェア	姫路みなとドーム	鈴木、白井、清水、高田、内田
11月24日	わくわく外出	神戸フルーツフラワーパーク	鈴木、高田
11月30日	ばんたんゆうあい文化祭	姫路市文化センター	鈴木、清水、内田
12月7日	誕生者外出	ドライブ、スシロー高砂店	高田
12月12日	誕生者外出	たつの市八宝閣	高田、内田
12月25日	クリスマス会	太陽の郷	鈴木、清水、内田、高田、藤本
12月26日	忘年会（就労B）	太陽の郷	柴田、廣岡、荒川、青木、藤本、奥村
1月25日	コラボアート見学	イーグレひめじ	白井、清水
2月9日	誕生者外出	ステーキハウスふじ	清水、内田

2月14日	バレンタインデー	太陽の郷	生活介護職員全員
3月19日	わくわく外出	姫路科学館	小南、高田

施設外職員研修報告

質の高いサービスを提供していく必要性が高いことから、職員研修の充実に努め、より専門的な知識・技術・人権意識の向上に向けて施設内・外研修に積極的に参加し、活力ある職場作りに努めた。

期日	研修名	場所	参加者
6月29日	<たんよう>バンバン！売れるセミナー	但陽信用金庫本店	村上、熊田
7月7日	「強度行動障害者支援における障害理解と具体的実践について考える」	市川町文化センター ひまわりホール	白井、清水
8月9日 30日	感染症マニュアルを点検・活用しよう 播淡地区施設長・職員合同研修会	姫路市役所北別館 姫路商工会議所	村上 村上、白井
9月19日	平成29年度「福祉の集い」	神戸オリエンタルホテル	村上
10月12日 26日 27日	社会福祉法人経営者協議会10月例会 兵庫県知的障害者福祉大会（たつの市） 権利擁護委員会 虐待未然防止研修	クラウンプラザホテル神戸 たつの市総合文化会館 兵庫県福祉センター	村上 村上 村上
11月1日 2日 9日 10日 20日 27～29日 30日	兵庫県知的障害者施設スタッフ委員会 中堅研修会 全国生産活動・就労支援部会職員研修会 播淡地区職員研修会 播磨地域障害福祉サービス従事者研修 全国知的障害者福祉関係職員研究大会 近畿地区知的障害関係施設長会議	あすてっぶ神戸 あすてっぶ神戸 あましん アルカイクホール 神戸医療福祉大学 姫路市勤労市民会館 名古屋国際会議場 ホテルグランヴィア和歌山	柴田、白井 柴田、白井 村上、廣岡 白井 廣岡 鈴木 村上
12月7日 11日	法人経営トップセミナー 障害者虐待対応力向上研修	神戸オリエンタルホテル 兵庫県立のじぎく会館	村上 村上
2月2日 20日 27日	兵庫県知的障害者施設協会施設長会研修 兵庫県知的障害者施設協会施設長研修会 兵庫県知的障害者施設協会新人職員研修会	加西市民会館 陽気ホール 神戸市勤労会館	村上 村上 小南
3月2日	姫路市社会福祉施設協議会研修会	花の北市民広場大ホール	熊田

施設内職員研修等報告

	研修内容	講師・他	参加者
4月10日 13日 16日	利用者ケース会議・検討会等 利用者ケース会議・検討会等 利用者ケース会議・検討会等	生活 全体 就労	村上、白井、鈴木、清水、垣内 村上、鈴木、柴田、白井、清水 垣内、廣岡 村上、熊田、柴田、白井 荒川、廣岡
5月9日 10日	利用者ケース会議 利用者ケース会議・検討会等	生活 就労	村上、白井、鈴木、垣内、清水 村上、熊田、柴田、白井、廣岡

11日 23日	利用者ケース会議・検討会等 工賃検討会議	生活 就労	村上、鈴木、白井、柴田、清水 理事長、事務長、村上、熊田、 柴田、白井、廣岡
6月1日 14日 16日	工賃検討会議 利用者ケース会議・検討会等 利用者ケース会議・検討会等	就労 生活 就労	理事長、事務長、村上、熊田、 柴田、廣岡、白井 村上、鈴木、白井、清水、垣内 理事長、村上、熊田、柴田、 荒川、廣岡、白井
7月5日 24日 29日	利用者ケース会議・検討会等 利用者ケース会議・検討会等 個別支援計画書会議	就労 生活 就労	理事長、村上、熊田、柴田、 白井、廣岡 村上、鈴木、白井、清水、垣内 村上、柴田、白井、熊田、廣岡
8月4日 14日	個別支援計画書会議 個別支援計画書会議	生活 就労	村上、鈴木、清水、高田、 垣内、内田 村上、柴田、白井、廣岡
9月11日 14日	工賃検討会議 利用者ケース会議・検討会等	就労 生活	村上、白井、柴田、廣岡 村上、白井、鈴木、清水、垣内
10月25日 26日	利用者ケース会議・検討会等 利用者ケース会議・検討会等	生活 就労	村上、鈴木、清水、垣内 村上、熊田、柴田、白井、 荒川、廣岡
11月20日 21日 22日 22日	利用者ケース会議・検討会等 障害者虐待防止法、差別解消法、 合理的配慮、行動障害等について 工賃検討会議 利用者ケース会議・検討会等	就労 新職員 就労 生活	村上、白井、柴田、廣岡 村上、青木、伊東、奥村 村上、白井、柴田、廣岡 村上、鈴木、白井、清水
12月5日 8日	工賃検討会議 工賃検討会議	生活 就労	白井、鈴木、清水、高田 村上、白井、柴田、廣岡、 荒川、青木、奥村
1月17日 22日 25日	利用者ケース会議・検討会等 新職員を迎えるにあたって 利用者ケース会議・検討会等	就労 生活 生活	村上、白井、柴田、廣岡 白井、清水、高田、内田 藤本、小南 白井、清水、小南
2月19日 22日 26日	利用者ケース会議・検討会等 利用者ケース会議・検討会等 個別支援計画書会議	生活 就労 就労	村上、白井、小南、清水 村上、白井、柴田、廣岡 村上、白井、柴田、廣岡
3月27日 31日	利用者ケース会議・検討会等 利用者ケース会議・検討会等	生活 就労	村上、白井、小南、内田、高田 藤本 村上、柴田、白井、廣岡
サポーターズ カレッジ	①強度行動障害について ②面談の基本とスキル	WEB 講義 全職員	①清水 ②廣岡

③障害者とのコミュニケーション	③荒川
④発達障害者支援について	④柴田
⑤知的障害者の理解	⑤藤本
⑥てんかん	⑥高田
⑦自閉症スペクトラム障がい	⑦内田
⑧障害者とのコミュニケーション	⑧青木
⑨利用者意向の把握	⑨小南
⑩発達障がいの特徴と具体例	⑩奥村
⑪リスクマネジメントについて	⑪白井
⑫知的障害者の理解	⑫伊藤

実習生受入報告

平成 29 年度 実習生受入れ実績なし

資格取得者

取得資格	人数(総取得者数)
社会福祉士	0 (0)
精神保健福祉士	0 (0)
介護福祉士	0 (3)
保育士	0 (1)
社会福祉主事	0 (2)
喀痰吸引等研修終了	0 (1)

太陽の郷(生活介護・就労継続支援B型)日課

生活介護	時間	就労継続支援B型	
登所	9:00	登所	
朝礼		朝礼	
ラジオ体操	9:30	ラジオ体操	
作業・活動	9:35	作業	
休憩	10:30		
	10:35	休憩	
作業・活動	10:45		
	10:50	作業	
	11:50	昼食・休憩	
昼食・休憩	12:00		
	12:30		登所
	12:40	掃除	掃除
体操	12:50	作業	作業
	12:55		
作業	13:00		

休憩 作業 掃除・終礼 降所	13:30	休憩 作業 掃除・終礼 降所	休憩・出向準備
	13:45		施設外就労出発
	14:00		
	15:00		
	15:30		
	19:00		作業終了・送迎

利用者年齢別表

生活介護

年齢(歳)	18～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	合計(人)
男性	0	1	9	1	1	0	13
女性	0	1	4	4	1	0	10
合計	0	2	13	5	2	0	23

就労継続支援B型

年齢(歳)	18～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	合計(人)
男性	0	4	4	2	0	0	10
女性	0	0	4	0	0	0	4
合計	0	3	8	2	0	0	14

	男性全体	女性全体	生活介護	就労B
最少年齢	22歳7ヶ月	29歳7ヶ月	29歳7ヶ月	22歳7ヶ月
最高年齢	55歳1ヶ月	52歳3ヶ月	55歳1ヶ月	47歳8ヶ月
平均年齢	37歳3ヶ月	39歳3ヶ月	-	-
男女平均年齢	38歳3ヶ月		38歳7ヶ月	35歳

利用者支援区分

生活介護

区分	なし	1	2	3	4	5	6	合計(人)
人数	0	0	0	2	5	9	6	22

就労継続支援B型

区分	なし	1	2	3	4	5	6	合計(人)
人数	0	0	4	6	4	0	0	14

医療機関受診状況

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (人)
整形外科	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
皮膚科	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	0	0	12
合計	2	1	1	1	3	1	2	1	1	1	0	0	14

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
中村整形外科 (嘱託医)	整形外科	高砂市北浜町西浜 1208-75	079-254-5533

事故報告・ヒヤリハット

今年度、事故は4件、ヒヤリハットは2件であった。転倒やトラブルによる負傷に加え、服薬や食事等のミスが数件確認された。管理体制や報連相の徹底による未然防止対応に加え、事後対応の基本手順についてもマニュアル化を図り改善に努めた。

事故内容	件数	ヒヤリ内容	件数
(自らによる) 怪我・転倒	2	(自らによる) 怪我・転倒	0
(他者による) 怪我・転倒	1	(他者による) 怪我・転倒	0
誤嚥	1	誤嚥	0
誤薬	0	薬関係	1
その他	0	その他	1
合計	4	合計	2

作業内容・報告

生活介護	作業内容
株式会社マスキ	箸入れ作業。1ヶ月に約10万本を納品した。
株式会社シカウラ	爪楊枝の検品作業。
工賃支給	作業を通じて得た収入から必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支給し、利用者個々の能力とモチベーションアップに努めた。

単位：円

	(株) マスキ	(株) シカウラ	合計
4月	24,410		24,410
5月	20,070		20,070
6月	23,525		23,525
7月	30,245		30,245
8月	21,995	6,480	28,475
9月	26,585		26,585

10月	25,690		25,690
11月	19,095		19,095
12月	16,340		16,340
1月	12,445		12,445
2月	17,005	4,320	21,325
3月	19,945		19,945
合計	257,350	10,800	268,150

就労継続支援B型	作業内容
受託事業	電子部品組立、パンフレット封入等のDM作業。
	①デイリー印刷、②オグラ印刷、③はなみずき
製造・販売事業	仕込み、配達、店舗出向等の作業。
	①お惣菜の店「ごりんや」
空缶等回収販売事業	アルミ缶回収、プレス、古雑誌等の納品等の作業。
	①進路工業、②三共スチール、③安田商店
公園管理事業	除草、清掃、リサイクル仕分け、ポスティング等の施設外就労作業。
	①内海建設、②播備、③一般家庭、④フロンティア、⑤服部プロセス、⑥新栄ビルサービス、⑦あぼしリサイクル
工賃支給	<p>作業を通じて得た収入から、必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支給した。施設内作業に加え、施設外作業にも出向する事で地域との関わりや、一般常識等の取得にも繋がっている。</p> <p>【平均工賃額】</p> <p>平成27年度 7,581円 平成28年度 10,862円 平成29年度 21,068円</p>

単位：円

	受託事業	製造・販売事業	空缶回収販売事業	公園管理事業	合計
4月	70,790		119,025	8,500	198,315
5月	40,000		181,555	28,500	250,055
6月	129,375		0	626,416	755,791
7月	80,785	615,858	281,250	475,990	1,453,883
8月	28,976	1,026,446	182,610	1,011,900	2,249,932
9月	94,565	1,088,221	141,510	332,882	1,657,178
10月	53,655	1,283,211	183,350	484,450	2,004,666
11月	152,980	1,208,663	96,250	166,200	1,624,093
12月	22,117	1,319,097	213,450	192,596	1,747,260
1月	101,237	870,493	128,250	464,745	1,564,725
2月	57,400	946,098	118,510	184,288	1,306,296

3月	210,736	1,224,331	140,620	175,900	1,751,587
合計	1,042,616	9,582,418	1,786,380	4,152,367	16,563,781

クラブ活動報告

平成29年度はウォーキング、ドライブの2クラブを新たに加え、5クラブとして提供した。平成30年度はクッキングクラブを加え、利用者が自ら選んで参加出来る様なクラブ活動へと充実を図っていく。

絵画クラブ

【目的】

色使いや形において「自分の好きな様に」という講師の考えの元、個性を活かす事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
西ノ原 菜於美	月2回	10時～12時	利用者

和太鼓クラブ

【目的】

表現する喜びと楽しさを感じてもらう。また自立心の向上、責任感・協調性を養う事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
民謡集団 鯨	毎月第3金曜日	13時～15時	利用者

音楽クラブ

【目的】

心身のリラックス、表現力を養う事で自分の意思や感情を示せる様になる事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
磯部 千晶	毎月第1・3金曜日	10時～12時	利用者

ウォーキングクラブ

【目的】

それぞれのペースで景色を見ながら歩く。精神の安定と健康の維持を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
施設職員	月2回	13時～14時	利用者

ドライブクラブ

【目的】

施設バス等を使用し、出来るだけ毎回違う場所へ行く様にしている。新鮮さと楽しさを味わってもらう事を目的としている。行先によっては降車し、散歩を実施している。

講師	教室日	時間	参加者
施設職員	月2回	13時～15時	利用者

苦情の集計件数

苦情等の件数は御家族から3件であった。内容については緊急時の対応、バスの乗降時間について、多欠席についての相談である。緊急時対応においてはマニュアルの作成、バスの乗降時間においては時間の統一と電話連絡、多欠席においてはカウンセリング等を活用し、改善または良好な状態へと向かう事が出来た。

【苦情種別・申出人の集計】

利用者		家族		代理人		職員		その他		計	
苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	2

【苦情種別・苦情内容及び解決状況】

苦情・相談等の内容	件数								
	受付件数	苦情解決の経緯						苦情	その他
		相談助言	紹介伝達	話し合い	状況改善	解決	継続中		
①処遇内容に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②事故・怪我などに関する事項	1	0	0	0	0	1	0	1	0
③連絡対応に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④その他	2	0	0	0	1	1	0	0	2
計	3	0	0	0	1	2	0	1	2

平成 29 年度

共同生活援助 チャレンジ

(介護サービス包括型)

事業報告

本年度は4月に1Rタイプのグループホーム「ふあむ. 的形」を開設した。新規利用者の見学や利用開始時の対応及び全利用者への精神面・生活面・就労意欲・健康管理・自立へ向けた支援等の取り組みを行ってきた。

本年度途中で1名の利用者が退所し、利用者数減となった。短期入所や体験利用についても定期的な利用の確保とはならなかったため、必ずしも余裕を持った運営とはならなかった。それぞれのユニットが独立した環境の中で、限られた職員によって対応しているため情報共有・連携の大切さ・事業の難しさを改めて感じた。各ユニットにそれぞれのカラーがあり、入居している利用者にも様々なカラーがある。求められるニーズも多岐にわたるが、職員一同連携を取りながらそれに応えられるように努めた。また日中活動の場としての就労先や事業所等と定期的に連絡を取り、日中・夜間を通しての支援が出来るように心がけた。

共同生活援助事業所 所在地

チャレンジ大塩	姫路市大塩町1977 - 8	ヌーベルバーグNADA502
チャレンジ砥堀	姫路市砥堀1273 - 5	
チャレンジコンフォール	姫路市大塩町176-1	コンフォール大塩207
ふあむ. 的形	姫路市的形町的形1768-27	
ルミエール(サテライト)	姫路市大塩町389-4	ルミエール201

職員勤務体制

管理者 1名(兼務)、サービス管理責任者 1名(兼務)、看護師 1名(兼務)、生活支援員 3名、世話人 5名、夜勤者 8名

朝	日中	夜間
6 : 30 ~ 9 : 00	13 : 00 ~ 17 : 00 14 : 00 ~ 20 : 00	22 : 00 ~ 5 : 00

利用者状況

【定員】

定員	男性	女性	合計(人)
16	10	3	13

【年齢別表】

年齢（歳）	10～	20～	30～	40～	50～	70～
人 数	2	2	2	3	3	1

	男 性	女 性
最小年齢	19 歳 5 カ月	48 歳 8 カ月
最高年齢	71 歳 3 カ月	52 歳 3 カ月
平均年齢	37 歳 4 カ月	50 歳 7 カ月
男女平均年齢	40 歳 4 カ月	

【支援区分】

支援区分	1	2	3	4	5	平均区分
人 数	1	3	6	1	2	2.8

【療育判定区分】

療育判定	B2	B1	A
人 数	4	3	6

【日中活動状況・一般就労（7人）】

勤務先	人 数	勤務内容
グローリーフレンドリー（株）	1	社内清掃
（株）高砂産業	1	縫製作業
（株）イオンリテール （イオン姫路店）	2	カート回収
（株） 姫路生花卸売市場	1	商品仕分け、清掃、場内作業
日本水産（株）	1	食品製造
セブンイレブン高砂西浜南店	1	接客業

【日中活動状況・その他（5人）】

日中活動先	人 数	内 容
あぼしりサイクル事業所 （就労継続支援 A 型）	1	分別作業
太陽の郷 （生活介護）	1	軽作業等
姫路暁乃里 （生活介護）	1	軽作業等

若葉福祉作業所 (生活介護)	1	軽作業等
つくし野デイサービス (通所介護)	1	介護福祉サービス

支援内容

① 日常生活支援

自立生活を送る上で必要となる社会人としての自覚を高め、多くの社会経験を重ねていくことを目指し支援した。特に対人関係を保つために社会的ルール、仕事上の責任など、利用者に理解しやすい日常的な事柄に即して支援した。

利用者が適切な支援を得るために自己の意思を表現することができるよう、利用者、職員、世話人間の構築に努め、利用者が落ち着いて生活できるよう、個々の心配事や悩み、不安に対し、親身に受け止め安定できるように支援した。

② 日中活動支援

利用者が通勤している事業所等と常に連携を図り、継続して働くことと経済的自立に向けて利用者が精神的にも安定して休まず通えるように事業所とホームとで日中・夜間を通して支援し、利用者の精神的な支えとなり、不安が解消していけるよう、連絡、調整を行った。

働き収入を得ることで豊かな生活が実現でき、自立した生活が送れることを説明・助言又励ましを行いながら健康面維持する意味でもプラスにつながるを支援を行った。

個別に問題が起きた場合にはバックアップ施設である姫路暁乃里とも連携を図り、解決策について相談検討をして問題解決に努めた。

③ 健康管理

日頃よりバイタルチェック、又利用者の表情や行動等に気を配り、申し送りや状況に応じて病院受診、地域検診、健康診断等を行った。服薬が不十分な方に対して声掛けや手渡しを行い、誤薬や飲み忘れがないようにした。

食事に関しては利用者の嗜好や健康面に留意し、栄養バランスを考えながら食事提供した。利用者の嗜好を重視し、メニューの選定や買い物への参加も自主性に任せるなど生活の中での楽しみの一つとした。

④ 金銭管理

金銭管理が不十分は方に対しては、個々の状況に合わせ職員と共に相談や説明を行い、安定した生活出来るよう助言等行ってきた。特に携帯電話代が多額な料金になる利用者もいるため、繰り返し生活に必要な物からの支出について助言を行った。利用者の日々の小遣いは、各自にて管理し、随時職員と共に残金を確認し、小遣い帳に記入した。

⑤ 地域交流

地域生活をしていることで社会のルールやマナーを守り、地域における利用者への理解や協力を得るため、近所の方々には「おはようございます」「こんにちは」など挨拶を行い、コミュニケーションを図った。また地域で生活しているという観点から、地域の清掃活動には積極的に参加した。

最寄りのスーパーやコンビニ、薬局等で利用者自身が買い物を行うことで店員とのコミュニケーションの場となり、協力も頂けるようになった。

⑥ 緊急時の対応

時間帯を問わず、昼間・夜間を通して利用者に緊急の事態が生じた場合に、速やかに対応できるよう、常時の連絡体制を確保するとともに、緊急時の連絡先や連絡方法を共同生活住居の見やすい場所に掲示した。

各ユニット毎に年2回の避難訓練を行なった。通報訓練では携帯電話の使い方や「119」の番号が分からなかったり、訓練を通して改めて日頃からの繰り返しの練習や声かけの大切さを感じた。

⑦ 職場、他の障害福祉サービス事業者等との連絡調整

各担当者が職場の上司や、職業自立センター担当者との情報交換を行い、また職業自立センター担当者との同行や、定期的な職場訪問を行い、就労が継続できるように支援した。

支援者側が連携を取り合い対応にあたる中でも、就労の継続が難しい利用者もいた。職場や相談支援、グループホームの各担当者を中心に話し合いを重ね、仕事が継続できるように支援行なったが、最終的には退職に至ることになってしまった。利用者の意向や体調面等からも考慮しての判断ではあるが、退職後のメンタル面の支援や次の就労先の確保の難しさを痛感した。今後の重点課題である。

⑧ 職員の質の向上

定期的に会議を行い、利用者の意向・志向等把握に努め、ニーズに沿って申し送り、検討を行ってきた。又、スキルアップの一環として看護師より各病気・疾病・特徴や対応・処置等の講義を受け利用者への病気との理解に努めた。

⑨ 体験利用・短期入所事業

在宅や施設入所されている方で今後一人暮らし等を希望している方、児童養護施設に入所中で高等学校卒業後の生活の場を探している方に対して、食事の提供をはじめ、健康管理、金銭管理など日常生活に必要な支援を行い体験してもらった。前年度より利用者数は減少している。前年度短期入所を利用していた利用者が正式に入居になったこと、新規の利用者の確保が難しかったことが原因である。

【体験・短期入所利用日数】

利用月	利用日 (延日数)	利用者数	利用月	利用日 (延日数)	利用者数
4月	57日	3	10月	25日	2
5月	28日	2	11月	25日	1
6月	23日	3	12月	43日	2
7月	9日	2	1月	33日	2
8月	13日	2	2月	30日	2
9月	6日	1	3月	31日	1

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
中村整形外科 (嘱託医)	整形外科	高砂市北浜町西浜 282 - 4	079-254-5533
姫路第一病院	内科・外科・整形外科・ 脳神経外科・リハビリ	姫路市御国野国分寺 143	079-252-0581
高砂西部病院	内科・消化器内科・循環器内科・ 血液内科・外科・血管外科・ 小児科・産婦人科・眼科・ 耳鼻咽喉科・皮膚科・リハビリ	高砂市中筋 1 丁目 10 番 41 号	079-447-0100

利用医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
播磨大塩病院	精神科	姫路市大塩町 1096	079-254-0321
石川病院	内科・外科・整形外科 泌尿器 科・脳神経外科	姫路市別所町別所 784 番 地	079-252-5235
土井医院	内科	姫路市の形町の形 1761-20	079-254-0732
仁恵病院	精神科	姫路市野里 275	079-281-6980
マリア病院	内科・呼吸器内科・外科 小児外科・小児科・外科 整形外科・産婦人科	姫路市仁豊野 650	079-265-5111
和辻医院	内科	姫路市仁豊野 357-1	079-264-2810
加古皮膚科	皮膚科	高砂市高砂町栄町 373 サンモール高砂内	079-444-2266
みこ皮膚科	皮膚科	姫路市南今宿 2-39	079-298-1535
中野診療所	皮膚科	姫路市白浜町甲 2138	079-246-0501
吉田 耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	高砂市荒井町扇町 14-13	079-443-0335
山本歯科	歯科	姫路市大塩町宮前 28 番地	079-254-6966
かなざわ歯科クリ ニック	歯科	姫路市増井新町 1 丁目 8-1 しらすぎハイタウン B 棟 1F	079-287-0330
こごえ歯科	歯科	姫路市砥堀 809-3	079-264-5845
赤松眼科医院	眼科	姫路市御国野町国分寺 827-3	079-253-3435

医療機関科目別受診状況

科 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (人)
内 科	4	4	3	7	5	4	3	10	5	5	4	3	57
整形外科	7	0	0	0	1	0	0	2	1	0	2	0	13
耳鼻科	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	9
脳外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	5	4	4	6	1	4	6	0	1	2	1	1	35
歯科	1	0	0	1	1	0	0	2	1	0	0	0	6
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
循環器科	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
精神科	3	8	4	4	4	4	3	6	4	3	4	5	52
眼科	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	0	6
合計	20	17	13	20	14	15	13	21	16	10	12	9	180

職員研修

日時	研 修 名	場 所	参加者
7月6日	第1回グループホーム研修会	ルネス花北児童棟 3F	綿野
2月27日	第3回グループホーム研修会	姫路市立障害者支援センター2F	綿野

施設整備管理業務

- ・消防訓練…各ユニット毎に年2回
- ・消防用設備点検…年1回
- ・消防立入検査…チャレンジ大塩 2回

平成29年度

相談支援事業所 ふらっと

事業報告

相談支援事業は利用者や保護者の希望を踏まえたうえで目標や課題を共有し、活動の場・利用頻度などの計画を立てコーディネートする役割を担っている。

概要報告

平成29年度における相談支援事業所 ふらっと の概要は以下の通りであった。
特定相談支援事業、障害児相談支援事業・一般相談支援事業所として相談支援従事者研修を受けた2名が障害者相談支援事業の実施にあたり、基本方針に添って電話相談、訪問相談等を行った。計画相談については障害福祉サービス利用（支給決定）のためのサービス等利用計画書の作成とモニタリングが主な業務だった。新規サービス利用支援よりも継続サービス利用支援の頻度が多くなり継続的な対象者への関わりによる相談支援の充実やサービス提供事業所との連携強化を行った。

利用対象者

- 障害福祉サービスまたは地域相談支援を利用するすべての障害者
- 障害福祉サービスを利用するすべての障害児

事業内容

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「障害者総合支援法」という。）に規定される「特定相談支援事業」の業務を通じて適切に実施した。

1. 計画相談支援の提供
2. サービス等利用計画の作成
3. モニタリングの実施
4. 利用者からの相談
5. 苦情処理に関する業務

【サービス提供時間】

- 火曜日、木曜日 9時～15時

【職員体制】

- 管理者1名（常勤兼務）
- 相談支援専門員2名（常勤兼務）

相談実績

【相談方法状況】

相談方法	相談件数
訪問（自宅）	67
訪問（特別支援学校）	0
電話相談	0
合計	67

【障害別状況】

障害名	人数
知的障害	61
精神障害	1
発達障害	5
その他	0
合計	67

【相談内容】

内容	件数
サービス利用等	67
保育・教育等	0
健康・医療等	0
社会参加・余暇活動等	0
合計	67

職員研修

期日	研修名	場所	参加者
7月12日 13日 14日	兵庫県相談支援従事者現任研修	明石市民会館中ホール	綿野
10月27日	虐待未然防止研修	兵庫県福祉センター	綿野
11月16日	進路・就労プロジェクト研修会	姫路市総合教育センター	綿野
11月17日	第2回姫路市相談支援事業所全体会議	姫路市本館10階	綿野
1月11日	第3回相談支援事業所東ブロック	仁恵病院	綿野
2月27日	児童期における相談支援が目指すもの	神戸市民福祉交流センター	大澤
3月2日	太蔵流生きる力講座	花の北市民広場	綿野

平成 29 年度

放課後等デイサービス オリオン

事業報告

児童福祉法に基づき、自己実現できる社会参加を目指し、利用児童が生活能力の向上を図るために必要な支援を提供した。各関係機関と連携し、利用児童が安心して生活できるように努めた。また、対象児童の支援を行うと共に保護者へのレスパイトケアを実施した。

事務関係・施設設備管理業務報告

	保健衛生	事務関係
定 例	検温・体調チェック（利用児童・随時） 健康診断（職員・年1回） エアコン・窓掃除（2ヶ月に1回） 室内掃除（随時） 大掃除（年2回）	障害児通所給付費（放課後等デイサービス）請求 預金・小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書提出 利用児童負担金請求 振替

平成 29 年度行事等実施報告

様々な経験を積み重ねていけるよう、室内活動や外出などを提供した。ただ活動に参加してもらうのではなく、社会的ルールやマナーを身に付けられるよう支援を行った。

	内 容	日 時
定 例	音楽療法 スヌーズレン 映画鑑賞 定期外出	月 3 回 週 1～2 回 月 2 回 2ヶ月に 1 回

期 日	行事内容	場 所	担当者
4月 6日	花見	飾磨中島緑地グラウンド	柳谷・栗原・甲斐・宮本・ 椿
13日	おやつ作り	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・宮本・ 椿
20日	避難訓練	オリオン	柳谷・栗原・宮本・椿
5月 27日	外出	赤穂海浜公園	柳谷・栗原・甲斐・宮本・ 灘
7月 21日	おやつ作り	オリオン	柳谷・栗原・宮本・鈴木
24日	おやつ作り	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・灘
26日	おやつ作り	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・椿

27日	おやつ作り	オリオン	柳谷・栗原・柁・灘
31日	外出	神戸市立須磨海浜水族園	柳谷・栗原・甲斐・宮本・柁
8月 9日	買い物体験	ロッセリア	柳谷・栗原・甲斐・宮本・柁・灘
21日	外出	和気ヤクルト工場	柳谷・栗原・甲斐・宮本・柁・灘
9月 9日	外出	姫路防災センター	柳谷・甲斐・宮本・柁・藤中
21日	お掃除講座	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・宮本・柁
10月 9日	買い物体験	31 アイスクリーム	柳谷・栗原・宮本・柁・藤中・外山
10日	避難訓練	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・宮本・柁
28日	ハロウィン	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・宮本・柁
11月 3日	外出	ヨーデルの森	柳谷・栗原・甲斐・宮本・柁・藤中
10日	おやつ作り	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・小南
11日	調理実習	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・宮本
13日	おやつ作り	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・宮本
15日	誕生日会	オリオン	柳谷・甲斐・柁・灘
16日	おやつ作り	オリオン	栗原・甲斐・宮本・大澤
22日	おやつ作り	オリオン	柳谷・甲斐・柁・灘
23日	調理実習	オリオン	栗原・甲斐・宮本・柁
28日	おやつ作り	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・灘
12月 22日	おやつ作り	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・宮本
23日	クリスマス会	オリオン	栗原・甲斐・宮本・灘・藤中
25日	クリスマス会	オリオン	栗原・甲斐・宮本・柁
26日	誕生日会	オリオン	柳谷・甲斐・宮本・柁
29日	大掃除	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・宮本・柁・藤中
1月 27日	外出	バンドー神戸青少年科学館	柳谷・栗原・甲斐・宮本
2月 1日	豆まき	オリオン	栗原・甲斐・宮本・灘
2日	豆まき	オリオン	柳谷・栗原・柁・灘
3日	調理実習	オリオン	柳谷・甲斐・宮本・柁・藤中

12日	おやつ作り	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・梶
20日	おやつ作り	オリオン	柳谷・甲斐・宮本・梶・藤中
23日	おやつ作り	オリオン	柳谷・栗原・梶・藤中
24日	誕生日会	オリオン	栗原・甲斐・梶・藤中
26日	誕生日会	オリオン	柳谷・甲斐・灘・藤中
28日	おやつ作り	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・梶・藤中
3月 21日	調理実習	オリオン	栗原・梶・灘
24日	調理実習	オリオン	柳谷・栗原・甲斐・梶・前田
27日	外出	体操クラブ おさるの森	栗原・甲斐・梶・灘・兼田
30日	買い物体験	トーホー	柳谷・甲斐・梶・藤中・兼田・林

平成 29 年度 施設外職員研修報告

利用児童に、より質の高い支援が提供できるよう職員の資質向上に努めた。その一環として、積極的な施設外研修へ参加した。

期 日	研修名	場 所	参加者
6月 10日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	梶
11日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	梶
24日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	梶
25日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	梶
7月 23日	ルネス花北夏期講座	姫路市総合福祉通園センター障害者体育館	甲斐・宮本・梶
8月 12日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	梶
13日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	梶
20日	ルネス花北夏期講座	姫路市総合福祉通園センター障害者体育館	甲斐・宮本
26日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	梶
27日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	梶
9月 2日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	梶
3日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	梶
10月 21日	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	総合リハビリテーションセンター 福祉のまちづくり研究所	梶
22日	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	総合リハビリテーションセンター 福祉のまちづくり研究所	梶
30日	播磨地域障害福祉サービス従事者研修 新任職員研修	姫路市市民会館第1会議室	甲斐
11月 9日	防火管理新規講習	姫路市防災センター	梶

10日	防火管理新規講習	姫路市防災センター	椿
18日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	椿
19日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	椿
20日	播磨地域障害福祉サービス従事者研修 スキルアップ研修	姫路市勤労市民会館	栗原
26日	放課後活動にかかわる職員や保護者のための研修講座	神戸市総合福祉センター	甲斐
12月 16日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	椿
17日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	椿
18日	平成29年度障害児通所支援事業所研修会	神戸文化ホール 中ホール	柳谷
18日	強度行動障害支援者養成研修（実務研修）	総合リハビリテーションセンター 福祉のまちづくり研究所	椿
19日	強度行動障害支援者養成研修（実務研修）	総合リハビリテーションセンター 福祉のまちづくり研究所	椿
23日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	椿
24日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	椿
1月 27日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	椿
28日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	椿
2月 1日	平成29年度兵庫県児童発達支援管理責任者ブラッシュアップ研修	総合リハビリテーションセンター 福祉のまちづくり研究所	柳谷
10日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	椿
11日	こどもの発達と特別支援教育を学ぶ	三宮サテライトキャンパス	椿
17日	コミュニケーション指導者認定 初級講座	岡山労働福祉事業会館	甲斐
18日	コミュニケーション指導者認定 初級講座	岡山労働福祉事業会館	甲斐

平成29年度 施設内職員研修報告

施設外研修で得た知識を他職員へ発信し、全職員が情報を共有することで、職員の資質向上に努めた。また、ケース会議を行い、利用児童に対する支援方法を定期的に見直した。

	研修内容	参加者
4月 20日	避難訓練（日中想定）・消火訓練・通報訓練	利用児童・職員
21日	ケース会議	職員
5月 10日	業務の見直し、ケース会議	職員
6月 7日	ケース会議・夏休みの過ごし方	職員
7月 7日	業務の見直し・ケース会議・研修報告	職員
10月 10日	ケース会議・研修報告	職員

	避難訓練（日中想定）・消火訓練・通報訓練	利用児童・職員
11月 6日	業務の見直し・ケース会議・研修報告	職員
12月 6日	ケース会議・研修報告	職員
1月 12日	ケース会議・研修報告	職員
2月 6日	ケース会議・研修報告	職員

平成29年度 資格所得者

取得資格	人数（総取得者数）
介護福祉士	(2)
保育士	(1)
社会福祉主事	(2)
放課後児童指導員	(1)
強度行動障害支援者研修（基礎）	1 (2)
強度行動障害支援者養成研修（実践）	1 (2)

オリオン 日課

時間	学校終了後	時間	休校日
14:30～	学校迎え（授業終了時間に応じる）	10:00～	随時来所
15:00～	随時来所		挨拶・片付け・健康管理
	挨拶・片付け・健康管理		トイレ誘導
	トイレ誘導	12:00～	個人指導・自由遊び
	個人指導・自由遊び		昼食
16:30～	おやつ		歯磨き・身辺整理
16:45～	片付け・トイレ誘導		個人指導・自由遊び
17:00～	帰る準備	15:00～	おやつ
17:15～	帰宅	15:30～	片付け・トイレ誘導
17:30～		15:45～	帰る準備
		16:00～	帰宅

利用児童学校別表

	小学校	中学校	高等学校
男児	29	6	4
女児	5	1	2
合計（人）	34	7	6

利用児童市町村別表

	姫路市	高砂市
男児	36	3

女兒	8	0
合計（人）	44	3

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
土井医院	内科全般	的形町の形 1761-20	079-254-0732

事故報告・ヒヤリハット報告

事故報告、ヒヤリハット報告共に前年度に比べて増加した。幸い大きな怪我や事故に至ることはなかったが、一步間違えれば命に関わる重大な事柄であると全職員が意識し日々職務を全うするように努めた。

事故内容	件数	ひやりはっと内容	件数
怪我・転倒	1	転倒・怪我	0
その他	1	その他	5

平成 29 年度 余暇活動報告

たくさんの経験を積み重ねてもらえるよう、様々な余暇活動を提供した。活動に参加し、楽しむことでストレスの軽減を図り、安心して過ごせる手助けとなるように工夫した。また、今後地域で生活する上で必要と考えられる社会的ルールを身に付けられるように支援した。

音楽療法

【目的】

音楽を聴きリズムを取ることで体を動かしたり、好きな曲を聴き心身をリラックスさせる体験をする。講師に対して挨拶や曲のリクエストを行うことで、他者との関わり方や社会的ルールを学ぶ機会になると考える。

講師	教室日	時間	参加者
高谷優子先生	月 3 回	14 : 30 ~ 15 : 30	利用児童・職員

【内容】

講師来所時、退所時には挨拶を行い、社会的ルールを学べるよう支援した。準備や片付け等活動を行なうために必要なことは、出来る限り参加児童に行なってもらい自分達で活動の場を作り上げてもらった。曲をリクエストすることにより、意思決定や自分の意思を伝える方法を身につけられるよう支援した。アップテンポな曲は一緒にリズムをとり、静かな曲では聴きこむというようにその場に合った楽しみ方ができるように工夫した。

スノーブレン

【目的】

心身のリラックスを行い、ストレスの軽減を図る。場面に適した過ごした方を学ぶ場として活動に参加してもらう。

活動日	時 間	参加者
週 1 回～2 回	1 時間	利用児童・職員

【内容】

音楽や映像を利用し空間作りに努めた。マッサージやストレッチを提供することで、よりリラックスできるように工夫した。

映画鑑賞

【目的】

映画館の利用が難しい児童も一緒に映画を楽しんでもらう。場面に適した過ごし方を学ぶ場として活動に参加してもらおう。

活動日	時 間	参加者
月 2 回	1 時間～1 時間半	利用児童・職員

【内容】

児童が楽しめる内容を考え映画鑑賞の場を提供した。「静かにしなければならない場面では静かにする」「話したくなかった時は退出する」等、場面に応じた行動が取れるように支援した。

苦情の集計件数

平成 29 年度の苦情は 0 件であった。この結果に甘んじることなく、今後もより良い支援を提供できるように尽力していく。

本人		家族		その他		合計	
苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
0	0	0	0	0	0	0	0